



最古の歌集に 最新の注釈

稻岡 耕二 著 久保田 淳 監修
全4巻セット

定価 本体38,300円(税別)

わが国最古の詞華集。
最も長い研究史を有しつつ、
永遠の謎を秘めている国民的な歌集。

和歌文学大系 1 萬葉集(一)

定価 4,800円(税別) ISBN 9784625513015
判型・頁数 A5・504ページ 出版年月日 1997/06/25
全二十巻の内、本巻には巻第一から巻第四まで、初期萬葉の秀歌の数々を収録。厳密な本文校訂を施し、適切な注解と鑑賞のポイントを解説した大系本。

和歌文学大系 2 萬葉集(二)

定価 8,000円(税別) ISBN 9784625413117
判型・頁数 A5・592ページ 出版年月日 2002/03/15
本巻には巻第五から巻第九までを収録。大伴旅人、山上憶良らの筑紫歌壇の作品や、山部赤人の吉野離宮での詠、高橋虫麻呂の菟原処女の墓を見る歌などが見られる。

和歌文学大系 3 萬葉集(三)

定価 11,000円(税別) ISBN 9784625413285
判型・頁数 A5・600ページ 出版年月日 2005/11/10
本巻には巻第十から巻第十四までを収録。人麿歌集歌の最新研究を網羅し、人麿の詠んだものではないとされてきた歌に対する決定稿。「萬葉集」の中でも最も庶民の生の声を伝えて異彩を放っている東歌は巻第十四に収める。

和歌文学大系 4 萬葉集(四)

定価 14,500円(税別) ISBN 9784625424182
判型・頁数 A5・680ページ 出版年月日 2015/05/25
本巻には巻第十五から巻第二十までを収録。悲恋の贈答歌・嗤笑歌・越中万葉・防人歌群など、多彩な古代の歌のすべてに最新の研究成果を盛って、『萬葉集』全4冊完結。

和歌文学大系 萬葉集 全四巻 完結!!



明治書院





渡部泰明先生

東京大学教授
明治書院検定教科書編集委員
専門は和歌文学・中世文学

もつとも信頼すべき地図

日本最古の歌集『万葉集』は、わが国の詩のルーツである。日本人の心の淵源を尋ねようとする人は、誰しもこの書物をひもとく。私たちだけではない。古人もまた口マンを搔き立てられながら立ち向かい、謎に満ちたこの書物を読み解こうと試みてきた。千年以上も前から、さまざまな解釈が積み重ねられてきたのである。それだけに現代の私たちが正しい読み方を知ろうとすると、まるで知らない森に迷い込んだような気にさせられてしまう。

ここに私たちは稻岡耕一著『和歌文学大系 萬葉集』(一)～(四)を得た。『万葉集』に関心をもつすべての人とともに、この壮挙を喜びたいと思う。『万葉集』をどのように読み味わえばよいのか、搖るぎない指針を示してくれているからだ。

この本には著者の永年にわたる万葉集研究の成

果が、ぎゅっと詰め込まれている。稻岡先生が『万葉集』の表記に関して、前人未到の業績を上げられたことはよく知られている。もとよりそれは先生の研究の一部だが、そうした万葉の歌の言葉を厳正な目で見つめる学問業績が、この注釈の基礎にある。だから安心して依拠することができる。かといって、余計な知識をひけらかす類のものではない。歌の問題点や勘どころを逃すことなく、必要な言葉だけで語ろうとしている。凝縮した、濃密な注解であり、味読を誘つてやまない。

現代語訳への配慮も行き届いている。歌の言葉に即しながら、その訳文はけつしてただの逐語訳ではない。こまやかに歌の情感に寄り添うものであつて、歌が何を表そうとしているかを、わかりやすく伝えてくれている。著者はまた歌人でもあつて、歌の心を大切にしているからであろう。

各巻の巻末には「萬葉集への案内」と題する長文の解説が添えられている。親しみやすい語り口ながら最新の研究をふまえつつ、『万葉集』の全体像を明らかにしていて、これ 자체がスケールの大きな『万葉集』の世界を探検してみてほしいと思う。

すべての歌に
通訳を付けました(4巻)

■組見本 (4巻 萬葉集(四)より)

二十五日に作る歌一首

うらうらに照れる春日にひばりあがり情悲しみひとりしおもへば
春日遙々として鶴頭止に啼く。悽愴の意、歌に非れば撥び難
きのみ。仍ちこの歌を作り、式で緒縁を展ぶ。但しこの巻の中
に、作者の名字をはず、徒に年月、所処、縁起のみ録せる
は、皆大作宿家持の裁する歌詞なり。

廿五日作歌一首
宇良ミミル 春日遙々 比慶理安我里 情悲毛 比登里下松母皆愛

和我屋度能 伊佐左村竹村 希久風能 於寺盛可蘇賀伎 首能出希故可母

春日遙々として鶴頭止に啼く。悽愴の意、歌に非れば撥び難
きのみ。仍ちこの歌を作り、式で緒縁を展ぶ。但しこの巻の中
に、作者の名字をはず、徒に年月、所処、縁起のみ録せる
は、皆大作宿家持の裁する歌詞なり。

うらうらに照れる春日にひばりあがり情悲しみひとりしおもへば
春日遙々として鶴頭止に啼く。悽愴の意、歌に非れば撥び難
きのみ。仍ちこの歌を作り、式で緒縁を展ぶ。但しこの巻の中
に、作者の名字をはず、徒に年月、所処、縁起のみ録せる
は、皆大作宿家持の裁する歌詞なり。

書名	本体価格(税別)	注文数
和歌文学大系 萬葉集 全巻セット	38,300円	セット
和歌文学大系 1 萬葉集(一)	4,800円	冊
和歌文学大系 2 萬葉集(二)	8,000円	冊
和歌文学大系 3 萬葉集(三)	11,000円	冊
NEW! 和歌文学大系 4 萬葉集(四)	14,500円	冊

お名前	電話番号	番線印
ご住所		

FAX 03-5292-6182

株式会社 明治書院

〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-7 TEL 03-5292-0172